

★事務所：神奈川県中郡大磯町国府本郷546大磯プリンスホテル内 TEL：0463-61-1111(木) TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：毎週木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281

会長 鈴木 勝

会長エレクト 守屋 紀忠

幹事 守屋 紀忠

第2250回 例会

平成25年9月12日 (晴) No.10

■司会：原 千明

■点鐘：百瀬 恵美子

■合唱：我等の生業

◇プログラム・9月19日：休会 ・9月26日：米山学友：王 鄲 冬^{おうたんとう}さん ・9月17日：齋藤 正淳さん

例会	会員数	出席数	出席率	メイクアップ	修正出席率
2250回	19(15)	12	80.00%	—	—
2248回	19(15)	10	66.67%	1	73.33%

◇欠席者(3名)小林、宮澤、原卓さん

◇メイクアップ(1名)宮澤さん

◇敬老お祝：80歳以上の会員

◇ひとこと

笹尾 政儀さん



片野一雄さん、井上浩吉さん、河本親秀さん、
笹尾政儀さん、齋藤正淳さん

新宅会長代理：このお祝いは百瀬会長代理が言い出されたもので、流石女性、私には思い付かない事でした。だんだん年をとって人から尊敬される人になりたいと思いながらお祝いをお渡ししました。

◇快気祝：齋藤正淳さん

新宅会長代理：齋藤ドクター、手術をされて心配しておりました。今日はお出で頂いて本当によかったです。



女性上位：戦後強くなったものにナイロンの靴下と女性と言われ、女性はおとなしく家庭を守る事であったが、アメリカの影響もあって、活発な女性が増えてきましたね。

外国では車に乗る時、食卓に着席する時も女性を奉り、外套を脱ぐのに手を貸したりして涙ぐましく振る舞ったが、我が家に着いた途端に外套を脱がさせて溜飲を下げた。

月給日に家に帰って給料袋を妻に渡すと、お疲れ様でした、有り難うございましたと給料袋を神棚や仏壇に供えたものです。今は振り込みですからそんな事はなくなり、感謝の心も大分薄くなったような気がします。

月給等は袋のまま女房に渡すか、一定の額を渡すか、友人達は一定の額を渡す方が多かった。その友人が外国へ出張した時に、庶務係が俸給を自宅に届けた。奥さんが中味を改めて何時もと大分違ったようで、これは主人のですかと質問されたという。

昔、国際会議があつてその時知り合いの米人と翌



日ゴルフの約束をした。朝起きると快晴で絶好のゴルフ日和だったが、友人から「今日は天気が良すぎてゴルフに行けない」という電話があったので、聞き返すと「今日は天気が良いので1週間分の洗濯をなさいとご夫人に厳命された」と言う。天気が良くてゴルフに行けないなど初めてだ！と。やはり女性上位という事ですね！！

◇会長報告

新宅 文雄会長代理

1、今日は嬉しいことに、待ち望んでいた2人の方が出席されました。

斉藤ドクターご快癒おめでとうございます。石山さんようこそ



敬老の日に因んで、理事会で先輩達に敬意を表したい旨の提案があり、80歳以上の方に本日プレゼントします。笹尾さん、河本さん、斉藤ドクター、片野さん、鈴木さん、井上さん、ご笑納下さい。会員の皆様にもこの日を祝して、ささやかな品ではありますが、喜びを分かちあいましょう。

斉藤ドクターご快癒おめでとうございます。遅ればせながら、「お見舞い」を差し上げたいと存じます。

2、9月8日 2020年のオリンピックが東京で開催される事に決まりました。

ご同慶の至りでございます。1964年の時 私は国立競技場で観戦しました。80メートルハードルの依田郁子選手のスタート前のダイナミックな男性的なウォーミングアップが印象的でした。7年後大磯ロータリークラブはどのように変身していくのでしょうか、期待と心配はありますが、皆さんの力を結集して良いクラブにしていきたいと思えます。

3、本日 第8グループのIM実行委員会を開催致します。片野さんから基調講演に伊藤和明さんの推薦を頂きましたが、日程が合わず、杉山考さんをお願いしようという事になりました。

4、地区の奉仕プロジェクトセミナーが、9月14日（土）に行なわれます。特定非営利活動法人AMD Aの菅波茂理事長の「AMD Aの現在の活動と世界が求める人道支援」についての講演があります。新宅が出席します。

5、笹尾さんの推薦の税理士（本名：尾関洋典）で、居合師範8段、マジシャン洋典好（ようて

んこう）さん宿場まつり出場が可能になりました。又、会員の皆様には11月9日（土）と当日早朝に手伝いをお願いします。それまでに一度クラブにお出で頂いて、雰囲気など知っておいて頂けたらと思います。また国税局出身の税理士さん（事務所は小田原、お住まいは国府本郷）でもあるので、うちの会員にお誘いできないかなどと思っています。

6、9月5日の理事会報告を致します。

（別紙配布議事録参照下さい）

7、明後14日地区プロジェクト活動委員長セミナーがあり、AMD Aの藤波会長の「AMD Aの活動と世界が求める人道支援」と題する講演があり、私が出席します。

◇幹事報告

守屋 紀忠幹事

齋藤先生退院おめでとうございます。

1. 会報受理:志木RC

2. ロータリアン誌受領

3. 敬老お祝いの会員の皆様おめでとうござ



います。

4. 次週9月19日は休会（定款適用）です。

5. 10月に入るとネクタイ着用になります。

6. 敬老祝のお菓子（どら焼）を皆さんにお配りしました。なるべく早くお食下さい。

◇委員会報告

☆百瀬恵美子会長代理：

新宅さんの会長報告素晴らしく聴き惚れていました。またゆっくり食事が出来まして有り難うございました。

先週は松茸とフォアグラ仕立てのスープを提供頂き、プリンスホテルでの例会の特典かなと嬉しい気持ちになりました。プリンスホテルさん有り難うございました。

先程理事会報告にあったように大磯の中学校にの急救命訓練用キットを購入するためにレールダル・メディカル・ジャパンに電話したところ、キットが改良されて、使い回しの出来る良いものが出来ているので、そちらを検討されては如何という話がありました。それで次の26日の例会に持ってきて貰い皆さんと協議したいと思えます。学校に電話したところ、中学2年生の2学期の授業で行いたいとの事でした。11月終わりから12月はじめ頃になると思われます。その前に11月に贈呈の為のセレモニーを行いた



いと思います。学校の方から日程が決まって連絡が来たら皆さんに参加頂き、盛大に大磯ロータリーとしてこんな素晴らしい事業をやっているんだというところをしっかりとアピールしたい。

☆河本親秀さん：

敬老のお祝い有り難うございました。8日早朝、2020年のオリンピックの東京開催が発表された時、



思わず拍手し、よし、2020年/90歳まで生きるぞと思いました。7日の午後大磯町保健会館で姉妹都市協会による「姉妹都市デイトン市派遣学生の報告会」が催され「姉妹都市ラシン市での留生活の思い出」と題して赤井ホワイトロウ駒子さん(大磯RCがスポンサーした財団奨学生の一)の講演会がありました。赤井さんは大磯町姉妹都市協会交換留学生の第1期生として1983年に派遣(1年間ジョンソン社が創ったプレイリー・スクール留学)され、今年丁度30周年を迎えられました。1時間写真他色々な資料を示しながら堂々と熱弁をふるわれて、大変感銘を受けました。その中で、自分の今日あるのはこの留学(高校2年生)と2001年のロータリー財団奨学生としてのフランス留学(フランスの文化/美術専攻)のお陰だと心底思います。皆さんに感謝申し上げたいと述べておられました。

留学後ジャーナリストとしてAP通信社勤務、友人から紹介されたホワイトロウ氏(現在国際基督教大学で文化人類学の先生)と結婚4~5年アメリカ生活され帰国。現在小1と年少組の二人の子育てに奮闘中。

素晴らしい国際的な経験や知識の持ち主で、時間が出来たら一度クラブの卓話に来ていただくようお願いしておきました。

悲しいニュースですが同じ財団奨学生の毛馬内裕子さん(赤井さんの先輩奨学生)の父君が先日の大磯花火大会に行く途中の階段から転落、頭を強打され、救急車で運ばれたがこの事故で亡くなられたとの事です。

☆スマイルボックス

・百瀬 恵美子さん：由井さん、磯崎さんようこそ おいで下さいました。斎藤先生、お元気な姿、うれしいです。

・百瀬 恵美子さん：笹尾さん 河本さん、片野さん、斎藤ドク

井上 浩吉さん



ター、鈴木さん、井上さん敬老お祝い、おめでとうございます。

・守屋 紀忠さん：斎藤先生、退院おめでとうございます。

・河本 親秀さん：由井要様、磯崎清彦様、ようこそお出で下さいました。お話し楽しいにしております。斎藤ドクターお帰りなさい!!嬉しいです!!

・新宅 文雄さん：「第4の核の観光」に対するこれからの取り組み、由井要主幹、磯崎清彦主事、卓話よろしくお願い致します。

・太田 知加子さん：産業観光課のお話楽しみにしております。今後共よろしく願います。

・井上 浩吉さん：斎藤ドクター、退院おめでとうございます。

◇ 卓 話

◆◆◆「三つの舞台を中心にニューツーリズム による日本一の保養地づくり」◆◆◆

大磯町産業観光課 観光の核づくり担当

主幹 由井 要氏

主事 磯崎 清彦氏

パワーポイントを使って5月から24地区の町民集会で話されている(23地区終了)新しい町づくりの構想をお話頂きました。

神奈川県が横浜、鎌倉、箱根に続き集客のある観光の核づくり構想の認定を行う事業に参加し、大磯町は公開プレゼンテーションを経て認定を受けた。他に三浦半島の城ヶ島、伊勢原の大山が認定されている。

大磯町を三つのエリアに分ける：

山のエリア=丘陵地帯グリーンパーク。

町中のエリア=庭園文化交流園

海のエリア=こゆるぎの浜グリーンパーク

山のエリアと海のエリア共通のテーマ：ニューツーリズムと6次産業化

ニューツーリズム=観光客だけでなく住民も一緒に楽しむツーリズム

6次産業化=1次産業(生産業)×2次産業(加工業)×3次産業(販売業)→大磯地域内で完結させる事業にする

山のエリアには蜜柑栽培があり、荒廃した田圃を県外から若者が来て米づくりをし、その米で酒を造っている。

町中エリアには俳句道場である鳴立庵、東海道松並木、藤村邸などがある。

大磯が観光地でなく何故保養地を目指すのか？そ

これは松本順が大磯町に海水浴場を開いた事から始まる。昔海の近くに旅館（リゾート施設）があった事は非常に斬新であった。そして多くの人を訪れ、保養地、別荘地として発展して行き、明治の終わりには軽井沢を抑えて大磯は日本一の保養地になった。

町中庭園には人が多く集まるハブ施設の建設を予定している。人が多く集まるには歴史と景観、健康と食が必要。歴史と景観は備わっており、日本食文化の国際交流施設の建設も計画中。建設と言っても存在する建物（伊藤博文邸、大隈重信邸、池田邸、旧吉田邸など）に付加価値をつけて活用する事を計画。町中庭園にはオープンガーデンを増やす。石原和幸氏＝世界一のガーディナーと言われ英国のフラワーショーで4回も金賞を取っている方による旧別荘のフラワーガーデン・ショウのプロデュースを計画している。

海のエリアではアオバト鑑賞、相模湾クルーズ、海水浴場、ビーチテニスなど、他に毎月第三日曜日に大磯市が開かれている。3,500人の集客があり、近隣の農家やアーティストが自分の作品を直販して、6次化が実現している。大磯港賑わい創出事業として平成29年度までに農作物の直売場、飲食店の建設も予定している。

この事業の推進母体：大磯町ではもともと観光推進連絡会議を開いていた。これに農協、ウェルネス、東海大学等に入って貰って全19団体で**大磯町新たな観光の核つくりアクションプラン策定委員会**をつくり、既に3回の会議を重ねている。8月7日にこの19団体から集めた案を基に神奈川県に基本計画書と連動計画書を提出した。この策定委員会が推進協議会に変わり、町の方でも観光の核つくり担当という専門の職員を置き力を入れておりますので宜しくご協力下さい。



主事 磯崎 清彦氏



主幹 由井 要氏



質疑応答

